

社会的健康規定因子(SDH)と ソーシャルワーク

参加者を募集します!



医療ソーシャルワーカー、社会福祉士、ケアマネジャーや
行政福祉職を対象に「医療と地域の断絶」を埋めることを
目的とします。



本ワークショップは、社会的健康規定因子(SDH)の視点を通じ、
地域や医療機関におけるソーシャルワーク実践を再考します。
クライアントの健康課題を医療的要因にとどめず、生活環境や社会構造の
影響として捉え直し、個別支援と構造的課題への介入を統合的に実践する
視点を獲得することで、社会的公正の実現に資する支援のあり方を深めます。



医療と
地域の
断絶を
埋める



日時

令和8年

11月7日(土)

14:00 ~ 16:00



場所

オホーツク
JA Bldg.

(北海道北見市
とん田東町617番地)



参加費

無料

定員: 50名



つながることで
支援の力が広がる!

内容

■ 特別講演: 「医療機関におけるSDHの実践的読み方(仮題)」(60分)

講師: 西岡 大輔先生(神戸大学大学院医学系研究科
社会健康公正学部門・准教授・医師・社会福祉士)

■ ワークショップ: 「この人は、どこで悪くなったのか?」をSDHで再構成する (60分)(予定)

退院後すぐ再入院する高齢者を例に、SDHを基にした「悪化の起点」を探り、
ソーシャルワーカーが介入すべき構造変革の実践を考えます。



主催: (一社) 北海道医療ソーシャルワーカー協会、
北見在宅医療圏連携拠点センター



共催: 北見地域介護支援専門員連絡協議会(予定)



後援: (公社) 北海道社会福祉士会



参加対象

医療ソーシャルワーカー、社会福祉士、ケアマネジャー、
行政福祉職、その他興味のある方



申し込み

Googleフォームにて申し込み

(締め切り)

令和8年10月30日(金)

お申し込みは
こちらから!



<https://forms.gle/33fiP3z2aeuRTWdN8>



問い合わせ先

北見在宅医療圏連携拠点センター(北星記念病院) 関 建久
〒090-0837 北見市中央三輪2丁目302-1
電話 0157-51-1244
メール kitami.medicare@nouge.gr.jp



皆さまの
ご参加をお待ちして
おります!